

4月1日から有田湯浅警察署となります

有田警察署と湯浅警察署が統合され、4月1日から有田湯浅警察署となります。
 有田警察署は、有田湯浅警察署有田分庁舎に名称を変更して運用し、運転免許証の更新、銃砲の許可申請等の各種行政サービスは継続して行います。
 緊急の場合を除いては、以下の電話番号にお問い合わせ下さい。
 緊急の場合は、110番通報してください。

お問い合わせ内容	電話番号	架電先	受付時間
事件・事故・相談 ・落とし物等	0737(64)0110	有田湯浅警察署 本庁舎	終日
運転免許証の更新 車庫証明等	0737(83)4875	交通安全協会 (有田分庁舎内)	平日午前9時から 午後5時00分
道路使用許可 銃砲刀剣類許可等	0737(83)0110	有田湯浅警察署 有田分庁舎	平日午前9時から 午後5時45分

受付時間終了後に有田分庁舎にお問い合わせのある場合は、有田湯浅警察署本庁舎へご連絡ください。

鯨串俳句会

- 底曳休み何故か待ちたる冬錨 梅本 明宏
- 雨水も薄氷としてきらめけり 萬谷 明憲
- 黄水仙ひっそり漂う庭の隅 青山 禮子
- 無人駅ばかりとなりて臍月 森山 千代
- 元法相法に触れしと梅白む 梅本 哲夫
- 舗装道旗振る女性の着ぶくれて 梅本 泰子

令和4年度第1回 和歌山県警察官 採用試験(大卒)について

現在、警察官採用試験の受付をしています。
 受付期間については、**4月8日まで**となります。

多数のご応募お待ちしております。



作成者
 有田警察署
 辰ヶ浜駐在所
 川端 基幹

2月中の管内
 事件事故状況

【刑法犯】
 窃盗 1件
 【交通事故】
 物損事故 4件
 人身事故 0件

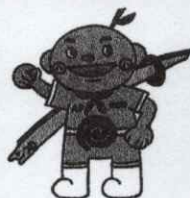
春の行楽期における山岳遭難

山岳遭難の防止

ゴールデンウィーク期間中、登山旅行等を計画している方は

- ・ 自分の体力を過信しない
- ・ 無理のない計画を立てる
- ・ 必要な装備品等を確実に携行する
- ・ 「登山計画書(登山届)」を確実に提出する

ことを心がけ、山岳遭難の防止に努めましょう。



春の全国交通安全運動

運動の期間

令和4年4月6日(水)～15日(金)

運動の重点

(全国重点)

- 子供を始めとする歩行者の安全確保
- 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

(県独自重点)

- 高齢者の交通事故防止



4月から有田湯浅警察署となります

4月1日から有田警察署と湯浅警察署が統合され、有田湯浅警察署に署名が変更されます。

有田警察署は、有田湯浅警察署有田分庁舎に名称を変更し、これまでどおり

- 運転免許関係（更新、記載事項変更など）の手続
- 交通許認可関係（自動車保管場所証明、道路使用許可など）の申請受付
- 生活安全許認可関係（銃砲、風俗営業、古物営業、警備業など）の申請受付
- 落とし物（遺失物、拾得物）の届出受付
- 警察安全相談の届出受付

は継続して行います。

以下の電話番号にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ内容	電話番号	連絡先	受付時間
事件・事故・落とし物 のお問い合わせ	0737(64)0110	有田湯浅警察署 本庁舎	終 日
運転免許関係 自動車保管場所証明 のお問い合わせ	0737(83)4875	交通安全協会 (有田分庁舎内)	平日午前9時から 午後5時00分
道路使用許可関係 生活安全許認可関係 のお問い合わせ	0737(83)0110	有田湯浅警察署 有田分庁舎	平日午前9時から 午後5時45分

緊急の場合は、110番通報して下さい。

受付時間終了後に、有田分庁舎にお問い合わせのある場合は、**有田湯浅警察署本庁舎**へご連絡ください。

広報

有田川



発行
有田警察署

作成者
箕島駅前交番
大塚 康平

春の全国交通安全運動

運動の期間：令和4年4月6日(水)～15日(金)

■ 運動の重点

(全国重点)

- ・ 子供を始めとする歩行者の安全確保
- ・ 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- ・ 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

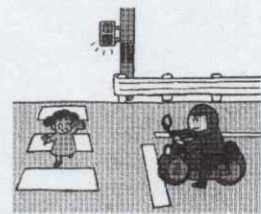
(県独自重点)

- ・ 高齢者の交通事故防止

■ 今年1月には、有田市宮原町内において、横断中の歩行者と自動車とが衝突する交通事故が発生しました。

横断歩道は、歩行者優先です。

歩行者が横断歩道を渡ろうとしていれば、一時停止しましょう。



春の行楽期における山岳遭難の防止

例年、全国的に山岳遭難により多数の死者が出ております。

ハイキングや山菜採りなどの気軽な入山でも、遭難や滑落事故が発生しています。

登山旅行等を計画している方は、自分の体力を過信せず、必要な装備品等を確実に携行し、山岳遭難の防止に努めましょう。

